

各位

平成18年8月7日

(株) 加地 テック  
代表取締役社長 樋口 有三  
(証券コード: 6391)  
問合せ先: 経理部長 横浜淳司  
電話: 072-361-0881

## 第4次中期経営計画(2006年度~2008年度)を策定

当社はこのほど2006年度を初年度とする3カ年の第4次中期経営計画を策定致しました。

2005年度を最終年度とする第3次中期経営計画においては、最終年度の売上高目標6,090百万円、当期利益目標200百万円を、下記の通り2年目の2004年度で達成するとともに、当社設立100周年であった2005年度においては過去最高益を計上することができました。この間、関西繊維機械厚生年金基金の解散に伴う代行部分の返上という追加費用を吸収しての計画達成でありました。

同計画中、110Mpaの水素圧縮機開発・納入等、技術開発面でも成果を上げることができました。

(単位: 百万円)

年度	売上高	当期利益
2003年度	4,726	136
2004年度	6,420	248
2005年度	6,349	255

本年は当社にとっての2世紀の始まりです。これからも長年に渡り培ってきた技術力を生かし、魅力ある製品を世に送りつづけ、経営陣・社員が一丸となって新中期経営計画を遂行して参ります。

### 1. 第4次中期経営計画の方針と重点施策

当社の主力商品である圧縮機業界においては国内外メーカーとの価格競争が益々熾烈になってくるものと予想されますが、当社は下記の経営方針の下に重点施策を遂行して参ります。

① 今後有望と目される環境関連の圧縮機に経営資源を積極的に投入していきます。

<重点施策>

- 圧縮天然ガス供給スタンド（エコ・ステーション）向け圧縮機のラインアップの更なる拡充（圧力、容量の一層の多様化）による販売力強化
- 近い将来到来するであろう水素エネルギー一次代を見据え、水素関連プロジェクト用圧縮機のラインアップ充実による売上増強

② 石油化学業界の活発な設備投資が当分続くことが予想されることから、この市場での積極的な受注を目指します。

<重点施策>

- 石油化学プラント対応のための機種的大型化
- 一般ガス（Air、N<sub>2</sub>、O<sub>2</sub>等）圧縮用横型機機種の充実

## 2. 第4次中期経営計画目標

（単位：百万円）

	2005年度実績	2008年度目標	増減
売上高	6,349	7,000	+10%
経常利益	408	600	+47%
当期利益	255	350	+37%

以上